



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社 長府製作所
 コード番号 5946 URL <https://www.chofu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 種田 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 山下 学

TEL 083-248-2777

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	11,692	10.2	837	98.4	1,214	77.8	844	165.0
2020年12月期第1四半期	10,614	3.8	422	6.0	683	5.8	318	40.9

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 2,057百万円 (%) 2020年12月期第1四半期 2,229百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	24.32	
2020年12月期第1四半期	9.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	136,675	127,742	93.5
2020年12月期	135,772	126,234	93.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 127,742百万円 2020年12月期 126,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		16.00		16.00	32.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		16.00		16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,600	4.4	700	52.5	1,500	18.4	1,000	33.8	28.79
通期	45,000	3.4	2,600	13.2	4,200	9.6	2,900	11.2	83.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	35,980,500 株	2020年12月期	35,980,500 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	1,241,138 株	2020年12月期	1,241,138 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	34,739,362 株	2020年12月期1Q	34,739,462 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が再拡大した影響により、経済活動の停滞や、個人消費の悪化等厳しい状況が続いており、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、新設住宅着工戸数は全体としては低調に推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「おうち快適アプリ」サービスの拡充や、海外市場への販売拡大など、省エネ・高効率商品のシェアアップや新規市場の開拓などに取り組んでまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、寒波による需要の影響もあり、石油給湯器やエコキュートが売上を伸ばしたことに加えて、豪州向けのガス給湯器も好調だったことから、全体で57億69百万円（前年同期比20.2%増）となりました。空調機器につきましては、欧州向けのヒートポンプ熱源機が売上を伸ばし、全体で44億32百万円（同4.0%増）となりました。システム機器につきましては、システムバスの販売が振るわず、全体で3億18百万円（同11.4%減）となりました。ソーラー機器・その他につきましては、エコワイターやその他関連部品の売上が増加し、全体で7億44百万円（同22.2%増）となりました。エンジニアリング部門につきましては、4億29百万円（同26.4%減）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は116億92百万円（同10.2%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、グループを挙げてのコスト低減に取り組んだ結果、営業利益は8億37百万円（同98.4%増）、経常利益は12億14百万円（同77.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期と比較して投資有価証券評価損が減少したことなどにより8億44百万円（同165.0%増）となりました。

品目別売上高の状況

	当四半期（2021年12月期第1四半期）		
	金額（百万円）	構成比（%）	前年同四半期比（%）
給湯機器	5,769	49.3	20.2
空調機器	4,432	37.9	4.0
システム機器	318	2.7	△11.4
ソーラー機器・その他	744	6.4	22.2
エンジニアリング部門	429	3.7	△26.4
合計	11,692	100.0	10.2

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億3百万円増加し、1,366億75百万円となりました。主な増減としましては、有価証券が47億74百万円増加し、受取手形及び売掛金が23億77百万円、投資有価証券が16億74百万円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ6億4百万円減少し、89億33百万円となりました。主な増減としましては、支払手形及び買掛金が6億13百万円減少し、賞与引当金が4億53百万円増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ15億8百万円増加し、1,277億42百万円となりました。主な増減としましては、その他有価証券評価差額金が12億3百万円増加しました。その結果、自己資本比率は93.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回予想（2021年2月5日発表）からの変更はありません。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,271	4,792
受取手形及び売掛金	9,060	6,682
有価証券	5,444	10,218
商品及び製品	4,433	4,351
仕掛品	533	540
原材料及び貯蔵品	1,340	1,291
その他	504	362
貸倒引当金	△8	△5
流動資産合計	25,578	28,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,395	6,288
機械装置及び運搬具(純額)	2,164	2,139
土地	14,499	14,499
建設仮勘定	55	95
その他(純額)	231	262
有形固定資産合計	23,346	23,285
無形固定資産	175	171
投資その他の資産		
投資有価証券	85,776	84,102
長期貸付金	314	305
繰延税金資産	195	194
その他	384	383
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	86,671	84,984
固定資産合計	110,194	108,441
資産合計	135,772	136,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,191	3,577
短期借入金	160	60
未払法人税等	671	523
賞与引当金	221	675
製品補償損失引当金	76	74
未払金	778	640
未払費用	85	122
預り金	1,076	881
その他	661	505
流動負債合計	7,922	7,060
固定負債		
長期借入金	30	10
繰延税金負債	233	454
退職給付に係る負債	898	983
その他	454	424
固定負債合計	1,615	1,872
負債合計	9,538	8,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	3,568	3,568
利益剰余金	115,962	116,257
自己株式	△2,607	△2,607
株主資本合計	123,922	124,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,330	3,533
退職給付に係る調整累計額	△19	△9
その他の包括利益累計額合計	2,311	3,524
純資産合計	126,234	127,742
負債純資産合計	135,772	136,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	10,614	11,692
売上原価	7,976	8,606
売上総利益	2,637	3,086
販売費及び一般管理費	2,214	2,248
営業利益	422	837
営業外収益		
受取利息	184	185
受取配当金	36	33
不動産賃貸料	151	151
為替差益	-	31
売電収入	113	118
その他	31	41
営業外収益合計	516	562
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸費用	68	65
売上割引	56	66
為替差損	71	-
売電費用	56	51
その他	0	1
営業外費用合計	255	186
経常利益	683	1,214
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産処分損	0	0
投資有価証券評価損	170	-
特別損失合計	170	0
税金等調整前四半期純利益	512	1,216
法人税、住民税及び事業税	391	520
法人税等調整額	△198	△148
法人税等合計	193	372
四半期純利益	318	844
親会社株主に帰属する四半期純利益	318	844

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	318	844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,558	1,203
退職給付に係る調整額	9	10
その他の包括利益合計	△2,548	1,213
四半期包括利益	△2,229	2,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,229	2,057

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。